

教育研究所だより

令和7年度（2025年度）

7月号（通算259号）

輝動

（きどう：子どもが輝き、躍動するまち）

近江八幡市教育研究所

TEL 0748-36-5574

FAX 32-3352

メール

044800@city.omihachiman.lg.jp



魔法のことば

近江八幡市教育委員 西田 佳成

みなさんは魔法のことばをご存知ですか？その魔法のことばとは、【ありがとう】です。

毎日が慌ただしくすぎていくと、つい忘れがちで疎かにしてしまいがちな言葉です。もし今の仕事、生活を当たり前と思わなければ、今の仕事、生活はもっとワクワクしたものに変わっていきそうな気がしますませんか？

【当たり前】とは、何でしょうか？それは「いつも充分にたくさんある」ことです。いつでも同じようにあるものに対して、私たちは、それがあって当然と思うようになります。

でもそれが仕事、生活、人間関係を壊しかねません。では、【当たり前】でなくするためには何をすればいいのでしょうか？

反対のことをすればいいんです。「有難い(ありがたい)」と思い、この魔法のことばをできるだけたくさん相手に伝える事です。【ありがとう】この言葉を伝えても何も損はしません。この魔法のことばを多くの人に伝えるだけで、きっと人間関係は良くなり、仕事も生活もうまいく。

それでも、うまくいかなくなる時もあるかもしれません。

今までうまくいっていたのに、急に何もかもがうまくいかない時。それは、もしかしたら自分が大きく成長する時かもしれません。想像してみてください。今まで5段の跳び箱を軽々と飛んでいた人が8段になったことに気づかずそのまま飛ぶと…。つまり、勉強でも仕事でも、いつのまにか目の前の課題が、いつもよりレベルアップしている状態です。

初めは当然うまくいきませんが、諦めずに乗り越え扉を開ければ、今までの自分では気付かなかった景色が目の前に広がります。

私自身、何もかもがうまくいかないときは、自分自身のレベルアップのチャンスだと信じ、お試し期間の現状に感謝して行動を止めずにチャレンジし続けています。

出来るだけ多くの人に【魔法のことば】をかけてみてください。きっと自分自身の成長につながると信じています。

つながり・ねばり・はげみ



【研修・研究事業報告】

★第1回近江八幡市初任者研修

日時 6月5日（木）

場所 近江八幡市役所南別館（午前）
近江八幡消防署（午後）

- 教育長講話「課題発見能力を育てるために哲学的対話は有効か」
近江八幡市教育長
- マナー講座「社会人としてのマナーについて」
近江八幡市役所人事課 課長補佐
- 研修「普通救命講習会」
東近江行政組合消防本部 近江八幡消防署員さん

「教育長の講話」から考えたこと、今後に生かそうと考えたこと

・哲学的対話という言葉を知りました。実際にグループのメンバーと、一見すると別ジャンルに感じられる2つの議題について話し合うことで、一方の課題について話したことから、もう一方の議題について考える際のひらめきを得るという経験をすることができました。日ごろから、児童自身が課題を発見し、主体的に学びに向かえる授業づくりを意識していますが、なかなか実現できないことも多いです。今回自分が体験した哲学的対話という手段をとれば、子どもたちにも課題を自ら発見する力を身に付けることができるのではないかと感じました。



「マナー講座」を受け、心に残った言葉や演習から今後に生かそうと考えたこと



・講話の中で「あいさつは、元気を届けるもの」という言葉がとても心に残っている。自分自身は目を見てあいさつするというのは徹底してきたつもりであった。でも元気にあいさつしてもらえると嬉しく、一日頑張ろうという気持ちにつながることはわかっている、でも「元気を届けるもの」という意識はなかった。これからは子どもたちと教員の皆さんや保護者、地域の方々などすべての人に気持ちの良いと思ってもらえるような、元気が届けられるようなあいさつを心がけていきたいと思う。

「普通救命講習」を受け、今後に生かそうと考えたこと

・胸骨圧迫や人工呼吸、AEDの使用について、単に方法だけではなく、なぜそれが重要であるのかについて理解を深めることができた。教師になるまでは、自分の中ではほとんど主体性を持って考えられていない分野であった。しかし、学級担任として子どもの命に責任を持つことになり初めて、こうした講習が真剣に聞かなくてはならないものであることを自覚できたように思う。



（受講者の振り返りより一部抜粋）

★令和7年度 近江八幡市教育研究所調査研究

5月号では『生き抜く力』についてお伝えしました。今回は研究のテーマと仮説、そして関わってくださる学校と先生方のご紹介をさせていただきます。

◆研究テーマ◆

「近江八幡市を心の拠り所にして、よりよい未来を拓く子どもの育成」を目指すカリキュラム開発

◆研究仮説◆

本市の子どもたちが、社会課題を自分事として理解し、自ら問いを立て、対話しながら、試行錯誤を繰り返し、課題を解決する経験を積み重ねることで、よりよい未来を切り拓くための生き抜く力を身に付けることができるであろう。

◆研究校並びに研究協力教員◆

研究校	八幡小学校（担当：天野 稔 教諭）	八幡中学校（担当：西山 晶博 教諭）
研究協力教員	八幡西中学校 大塚将太 教諭	金田小学校 黒川 諒 教諭
	桐原小学校 井本匡子 教諭	八幡幼稚園 廣田忠史 教諭
	老蘇小学校 森下俊秀 教諭	老蘇こども園 安井佳織 教諭

◇講座案内◇

夏休みを中心に下記各種講座を開催しますので、ご参加ください。

指定研修	教初 職二 年次 教員	7月22日(火) 14:00~16:30 武佐コミュニティセンター 1階 多目的ホール	研修Ⅰ:各テーマに沿ったグループ交流 (教科指導・学級経営、生徒指導・保護者対応等)
		7月23日(水) 14:00~16:30 水道事業所3階会議室 AB	研修Ⅱ:講話 「子どもの特性や多様な実態を踏まえた支援」
教育相談講座	1	7月24日(木) 10:00~11:30 桐原コミュニティセンター 2階 大会議室	「子どもの心の状態を家族構成図(ジェノグラム)からアセスメントする」
	2	7月28日(月) 13:30~15:30 総合福祉センターひまわり 館1階 ホール	講演会 「ヤングケアラー支援の課題と学校の役割」
	3	7月31日(木) 14:00~15:30 桐原コミュニティセンター 2階 大会議室	「不登校支援対策 ~データから見る市内の不登校の現状~」
	4	8月5日(火) 10:00~11:30 桐原コミュニティセンター 2階 大会議室	「いじめについて考える ~早期対応の重要性~」
保育・授業力アップ講座 ネットの種講座	1	7月30日(水) 13:30~16:00 桐原コミュニティセンター 2階 大会議室	【第1部】「ネット社会の歩き方」情報モラルセミナー 【第2部】 ワークショップ
	2	7月31日(木) 10:00~11:30 岡山小学校 音楽室	「楽しく歌いながら合唱指導のポイントをマスターしよう!」
	3	8月1日(金) 10:00~11:30 金田幼稚園	「かいてわくわく、よんでうきうき、つながる・つなげるドキュメンテーション」
	4	8月1日(金) 14:00~16:00 金田小学校2階 多目的ホール	「2学期からすぐに実践できる单元内自由進度学習の授業を作る ~個別最適な学びの必要性を学ぶ~」 (持ち物)单元内自由進度学習に取り組みたいと考える教科の教科書
	5	8月18日(月) 10:00~11:30 桐原小学校 会議室	「消費者教育で生き抜く力を育む ~貿易ゲームを体験して世界のつながりを楽しく学ぼう~」
	6	8月18日(月) 14:00~15:30 金田小学校1階 会議室	「ロイロノートを活用した授業実践について~チャレンジ編~」 (持ち物)校務用パソコン、2学期にロイロノートを活用したいと考える教科の教科書・年間計画等
	7	8月19日(火) 9:30~11:00 八幡東中学校 理科室	思考力育成を目指した理科の授業づくり (持ち物)2学期に実践しようとする学年の理科教科書
	8	8月19日(火) 14:00~15:30 八幡西中学校 3階 視聴覚室	学年経営講座 ・学年主任として学年経営をする中で心がけていること、大事にしているポイント ・学年会のもち方 等
	9	8月21日(木) 14:00~15:30 八幡西中学校 3階 視聴覚室	授業づくりについて~社会科の事例をもとに~ (持ち物)2学期の実践に生かしたいと考える教科等の教科書や指導書
	10	8月22日(金) 14:00~15:30 桐原小学校 会議室	「福利厚生 of 事業を活用しよう!~みんなで使おう!お得な特典~」 (持ち物)「福利のしおり」

校種を問わず、ご参加いただけます。申し込みについては、校園所を通じて申し込みを行ってください。お一人、何講座申し込んでいただいても大丈夫です。たくさんのご参加をお待ちしています!なお、どの講座についても筆記用具と上靴と水分補給できるものをお持ちください。

令和7年度 教育研究奨励事業の応募者及び研究主題一覧（順不同・敬称略）

種別	研究主題	所属校園
団体	“じぶんがすき あそぶのがすき ともだちがすき”な子どもの育成 ～体を動かすことが楽しい!自分からやってみたい!と思える子どもを目指して～	北里幼稚園
個人	「聞く」「話す」「書く」を大切にした低学年の算数科指導	八幡小学校
個人	協力し合って楽しい学級生活を子どもたち自身がつくるための学級会活動 ～異なる意見を受け入れ合い、合意形成を図ろうとする子どもの育成～	八幡小学校
個人	算数科における子どもたちが進んで取り組める支援や手立て	島小学校
個人	複式学級における効果的な授業づくり ～「できた!」「わかった!」の先の「伝えたい」を引き出す仕掛け・言葉掛けを通して～	沖島小学校
個人	学んだことを自分事として捉え、相手意識をもって積極的に 伝えようとする姿を目指して	岡山小学校
個人	根拠を基に筋道を立てて考える授業づくり ～考えを深める話し合い活動の設定を通して～	金田小学校
個人	実感を持って取り組む消費者教育 ～田んぼの学習を通して～	桐原東小学校
個人	友だちと協力して新しい動きを創り出す体育科の研究	馬淵小学校
個人	主体的・対話的で深い学びの実現に向けて ～エデュテイメントを取り入れた授業づくり～	北里小学校
個人	生徒指導における多様性理解と実践	武佐小学校
個人	互いの良さを見つけ、伝え合いながらつながる学級づくり ～思いを伝え合う話し合い活動の実践を通して～	安土小学校
団体	生徒自らが探究する総合的な学習の時間を目指して	八幡中学校
個人	協働的な学びの向上におけた学級集団づくり ～学級討議・授業内の4人組学習を中心とした話し合い活動の充実を図る～	八幡東中学校

積極的なご応募ありがとうございました

※今月号より、各校園所の教職員にはメールにて配信します